

グローバル化時代のラテンアメリカ女性演劇の展開



行方不明の家族を探す50人の一般女性と50人の女性アーティストのコラボで創られた社会行動を呼びかけるパフォーマンス (Performance "100 Manueles en el parque por la paz de Colombia - Homenaje a Manuelita Sáenz", photo by Emiko Yoshikawa)

新しい芸術の創造

世界を女性の視点で切り取る

新しい社会の創造



1. 米墨国境をめぐるパフォーマンス



2. トウモロコシに害する先住民の記憶



3. ギリシャ悲劇の新しい解釈



4. 行方不明の家族を待つ女たちの示威行動



5. マヤ先住民女性の教育ツールとして



6. 地域の老女たちも舞台にあがる

研究の目的・背景

- 1980年代以降、ラテンアメリカでは女性が主体となった新しい演劇運動が展開してきた。その経緯と意義を探る。
- グローバル化の時代背景が女性演劇人の国際的連携を促した。その経緯と意義を探る。
- ラテンアメリカの女性演劇には社会変革の意思がある。この特質を検証する。

研究の成果

女性演劇人国際ネットワーク<マグダレーナ・プロジェクト> ラテンアメリカでの展開

- 1986年 イギリス ウェールズに創設。
- 女性演劇人の国際連帯を計る目的で Jill Greenhalgh を中心に結成された
- 1988年 ペルー、コロンビア、ウルグアイが集會に参加
- 1993年 コロンビア、ペルー、チリ、アルゼンチン、ウルグアイが集會に参加
- 1999年 <マグダレーナ 第二世代>創設 (アルゼンチンにて開催)
- 2002年 <マグダレーナ パシフィカ> (コロンビア/ボゴタ&カリ)
- 2003年 <マグダレーナ ラティーナ> (アルゼンチン/ブエノスアイレス)
- 2005年 <マグダレーナ 国境を越えて> (キューバ/サンタクララ)
- 2006年 <マグダレーナ アンティゴナ> (コロンビア、ペルー)
- 2008年 <マグダレーナ 国境を越えて> (キューバ/サンタクララ)
- 2010年 <カリ パシフィカ 第2回国際演劇祭> (コロンビア/カリ)
- 2011年 <マグダレーナ 国境を越えて> (キューバ/サンタクララ)
- 2011年 <マグダレーナ 7つの道> (メキシコ/グアナフアト)

<http://www.themagdalenaproject.org/project/chronology.htm> (2011/08/03 access)

2011年までにおよそ80の国際集會/演劇祭が世界各地で実施されているがここにはラテンアメリカに関連するものを挙げた。ラテンアメリカにおける女性演劇運動はこのネットワークを通じて活性化した



7. エウジェニオ・バルバ

ラテンアメリカ民衆演劇のキーパーソン エウジェニオ・バルバ

イタリア出身のバルバ(1936-)は究極の身体表現を追求したポーランドの気鋭グロトフスキーの弟子として出発した。インドや日本をはじめとする東洋演劇の身体性を追求し、「演劇人類学」を提唱した演出家である。バルバは1976年のベネズエラを皮切りに現在に至るまで、自らが主催する劇団オディン・シアターのメンバーを伴い、毎年、ラテンアメリカ各地で様々な演劇実験を重ねて来た。ラテンアメリカを代表する優れた民衆演劇集団の多くがバルバの強い影響を受けている。女性演劇人ネットワーク<マグダレーナ・プロジェクト>の中で主導的な役割を担ってきた女性たちの多くはオディン・シアターのメンバーであることから、現在のラテンアメリカ民衆演劇のキーパーソンはバルバであると考えられる。

演劇コンセプトの転換 アウグスト・ポアール、そして女たち

ブラジルのアウグスト・ポアール(1931-2009)は演劇を民衆の新しい言語として提唱した。その「被抑圧者の演劇」Teatro do Oprimidoの理論は20世紀後半の第3世界演劇に決定的な影響を与えた。1971年以来、ポアールはこの理論をさまざまな手法で発展させてきた。それは「新聞演劇」「フォーラム演劇」「見えない演劇」「立法演劇」などの名称で知られるが、「見る」演劇から「参加する」演劇への転換が骨子となっている。

今日、ラテンアメリカの女性演劇人たちは「被抑圧」の立場に置かれてきた周縁社会の女たちにその演劇言語を伝達している。現実を自分の言葉で表現することの意義と楽しさに目覚めた女たちによるアマチュア演劇運動には多くの可能性が秘められている。草の根から社会が変わることを女たちは確信している。



<http://www.theatreoftheoppressed.org/en/index.php?nodeID=200>

Photographs: 1. Apuntes sobre la frontera, Violeta Luna, México-USA <http://www.lajiribilla.cu/2011/n507_01/507_11.html>, photo by Cristyan González and Carolina Vilches / 2. El Maíz, Jesusa Rodriguez and Liliana Felipe, México <http://www.performancestudies.ucla.edu/actions/images/Maiz_crop.jpg> / 3. Antígona, Yuyachkani, Perú <<http://www.yuyachkani.org/obras/antigona/antigona.html>>, photo by Eleniza Dezeniski / 4. Cien Manueles en el parque por la paz de Colombia, Bogotá, Colombia, 25/11/2010, photo by Emiko Yoshikawa / 5. Soledad y Esperanza, FOMMA (Fortaleza de la Mujer Maya, A.C.), 2005, Chiapas, México <<http://hemisphericinstitute.org/hemi/en/c05-performances/item/1392-enc05-fomma#>>, photo by Julio Pantoja / 6. El Árbol Verde, Grupo Mujeres Creadoras, Villa de Leyra, Colombia <http://www.corporacioncolombianadeteatro.com/index.php?option=com_content&view=article&id=60&Itemid=71> / 7. Eugenio Barba, photo by Emiko Yoshikawa